

受けよう がん検診



患者数
第1位



大腸がん

便潜血反応を検査します

40歳以上 500円

患者数
第2位



肺がん

レントゲン撮影をします
結核もわかります

40歳以上 500円

患者数
第3位



胃がん

バリウムを飲んで、
レントゲン撮影をします

40歳以上 1,500円



子宮頸がん

細胞を採取し検査します

20歳以上 1,000円
(1,300円 ※一部医療機関)

個別健診

指定の医療機関で検診を受けられます。
医療機関に直接ご予約が必要です。

集団健診

市が実施する、検診車を使用した検診。
市ホームページに詳細情報を掲載中!

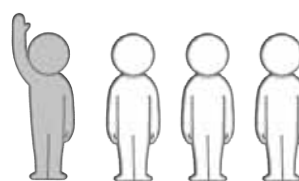


2人に1人が
がんになっている



一生のうちにがんと診断される確率
男性62.1% 女性66.9%

4人に1人が
がんで亡くなっている



がんで死亡する確率
男性24.7% 女性17.2%

早期発見・早期治療できれば

治療費の負担が軽くなる

受診回数や治療期間が短くなる傾向

治療の選択肢が増える

ライフスタイルに合う治療を選択しやすい



自覚症状がない人こそ、がん検診を受けましょう!

引用元：がん情報サービス、政府広報オンライン

【問い合わせ】健康長寿課 健康推進係 TEL:25-2115

女性がかかるがんで

第1位



乳がん

マンモグラフィをします

40歳以上 1,000円

40代で急増

男性がかかるがんで

第1位



前立腺がん

血液でPSA値を検査します

50歳以上 1,000円

医療機関名	電話番号 (0949)	胃	肺	大腸	乳	子宮	前立腺
直方市 集団健診	25-2115	●	●	●	●	●	●
福岡ゆたか中央病院 健康管理センター	26-2327	●	●	●	●	●	●
社会保険 直方病院	22-1215	●	●	●			●
相生会 宮田病院	32-3006	●		●	●		●
くらて病院	42-1231			●	●		
有馬産婦人科医院	22-0833					●	
田中産婦人科クリニック	26-8868					●	
みずほ内科・レディースクリニック	28-8066					●	
田代医院	22-3030					●	



集団健診のご予約は、オンラインでも受付中!



ハンセン病を正しく知っていますか?

6月22日~28日はハンセン病を正しく理解する週間です。



ハンセン病とは



- 「らい菌」に感染すると起こる病気で、現代では感染・発症することはまれ
- 発症すると手足などの末梢神経が麻痺する等、皮膚に異変が起こる
- 「らい菌」は感染力が弱く、うつりにくい
- 早期に発見し、正しい治療を受ければ後遺症を残すことなく治すことができる

誤った認識や偏見によって、日常生活が厳しく制約され、差別を受けた人がいます。家族と一緒に過ごすことができず、実名を名乗ることすらできない人もいました。今もなお、ハンセン病に対する偏見や差別に苦しんでいる人がいます。ハンセン病に対する差別や偏見のない社会を作るためには、私たち一人ひとりが正しい知識と理解を持つことが大切です。

